

中1国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 88.1%

ねらい：漢字の読みと書きが正確にできるかを問う。

分析と対策：「幅」は「フク」という音読みにも注意しましょう。「沿」は訓読みでは「そ(う)」と読みます。「奏」の漢字の字形も、どこで止めるのかなどに気をつけて覚えましょう。

2 熟語、文節相互の関係 75.4%

ねらい：熟語の組み立ての知識を問う。
また、文節相互の関係の理解を問う。

分析と対策：熟語の組み立ての問題を解くためには、漢字自体の意味を理解しておく必要があります。二つの漢字の意味は何なのか、そしてその熟語はどういった組み立てなのかを考えましょう。また、文節相互の関係は、修飾・被修飾は特に間違えやすいので、しっかりと理解しておきましょう。

3 文学的文章読解 60.6%

ねらい：場面の展開や内容、登場人物の様子や心情の読み取りについて問う。

分析と対策：詩織は、図書館司書としての実習の最終日に、プラモデル作りが趣味の丸山さんから本の補修の指導を受けます。話しやすい丸山さんにプラモデルの「作品」に対する考え方や、そこを通じての本づくりに対する思いを聞いたことで、大切なことを教わることができたという内容です。主人公の視点から見る丸山さんの考え方や人物像を読み取りましょう。(1)(3)は、文

章中の発言などに着目して様子や理由を書き抜く問題です。(2)(4)は、丸山さんの発言からとらえましょう。丸山さんの「作品」や「創作」に対する考え方に着目します。(5)(6)は、丸山さんの発言や喋り方などから、詩織が感じた内容を読み取る問題です。(7)は、丸山さんの発言を受けて、どういったところに同意したのかを読み取る指示語の問題です。(8)は文章全体を読み取り、どの部分が選択肢と合っているのかを考える問題です。

4 説明的文章読解 53.2%

ねらい：文章の展開と内容をとらえ、筆者の意見やその理由を読み取る力を問う。

分析と対策：企業がどのように成長してきたのかについて、具体的な二社を取り上げ、創業者個人にも焦点を当てて述べられた文章です。(1)は、接続語の問題です。(3)は、文章中から字数に合わせて書き抜きます。(4)は、文章中で述べられていることを理解し、さらに自分の言葉でまとめる必要があります。(5)は、必要な部分を適切に書き抜く問題です。(6)は、筆者が何を伝えたいのかを理解し、それに合う内容を選ぶ問題です。文章全体を理解し、ふさわしい答えを選ぶ必要があります。

全体の平均点は66.6点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。